



子ども大学学生新聞

第31号
子ども大学
かわごえ新聞部

平和や経済のために協力

柑本先生「EUと国境のない世界」

七月九日(土)、尚美学園大学北オー
デトリウムで、実践女子大学人間社会
学部教授の柑本英雄(こうじもと・ひで
お)先生が、「EUと国境のない世界」と
というテーマで授業をしました。出席
者は四年生四〇人、五年生五五人、六年
生三六人の計一三二人。柑本ゼミのお姉
さんたち二人が授業を手伝いました。



学生たちは、白紙に文字を書いたもの
を資源と考え、丸めて、みんなで投げ合っ
たり、EU各国の国民になったつもりで

首相・大統領や防衛大臣を決めたりしな
がら、EUの歴史やしくみについて、楽
しみながら学ぶことができました。

案です。これについて各国で賛成か反対
か、意見をまとめるよう言われました。
実際はEUの欧州理事会で各国が投票
して決めますが、国の人口や経済力に
よって投票数が決まっています。授業で
は、各国が話し合った結果を採決したと
ころ、「反対」が多く、この法案は否決
されました。

Q なぜ紙を投げるような授業をやるの
かと思っただけですか？

Q なぜ紙を投げるような授業をやるの
かと思っただけですか？

☆柑本先生にインタビュー！

Q なぜ紙を投げるような授業をやるの
かと思っただけですか？

最後にキティちゃんストラップが、お
みやげに配られました。これは駐日欧州
連合代表部から提供されたそうです。

(石井結衣記者 霞ヶ関南小6年)

最後にキティちゃんストラップが、お
みやげに配られました。これは駐日欧州
連合代表部から提供されたそうです。

(石井結衣記者 霞ヶ関南小6年)

最後にキティちゃんストラップが、お
みやげに配られました。これは駐日欧州
連合代表部から提供されたそうです。

(石井結衣記者 霞ヶ関南小6年)

最後にキティちゃんストラップが、お
みやげに配られました。これは駐日欧州
連合代表部から提供されたそうです。

(石井結衣記者 霞ヶ関南小6年)

最後にキティちゃんストラップが、お
みやげに配られました。これは駐日欧州
連合代表部から提供されたそうです。

(石井結衣記者 霞ヶ関南小6年)

最後にキティちゃんストラップが、お
みやげに配られました。これは駐日欧州
連合代表部から提供されたそうです。

(石井結衣記者 霞ヶ関南小6年)

最後にキティちゃんストラップが、お
みやげに配られました。これは駐日欧州
連合代表部から提供されたそうです。

(石井結衣記者 霞ヶ関南小6年)

最後にキティちゃんストラップが、お
みやげに配られました。これは駐日欧州
連合代表部から提供されたそうです。

(石井結衣記者 霞ヶ関南小6年)

最後にキティちゃんストラップが、お
みやげに配られました。これは駐日欧州
連合代表部から提供されたそうです。

(石井結衣記者 霞ヶ関南小6年)

☆記者の授業感想

◇関根英瑠麻記者 古谷小6年
EUには移動の自由があり、ユーロと
いうEU共通のお金でお買い物もできる
学校も仕事も買い物もたくさん国の中
から選べて良いなと思いました。

◇篠崎仙太郎記者 中央小6年
ぼくは、はじめEUは少しよくないの
かなんて思っていました。理由は、
こないだイギリスがEUから抜けるとい
うニュースを聞いたからです。ですが今
回の授業を受けてEUっていいんだなと
思えました。

◇中島七虹記者 中央小6年、奈村
晴冬記者 高階小5年

体験を生かそう

高校生に「ものづくり」学ぶ

高校生が「先生」になって教える特別授業「ものづくり教室」が八月二十日(土)、川越工業高校でありました。募集定員は一〇〇人でしたが、七回目の今年も参加者が少なく六四人(四年生二人、五年生二十八人、六年生五人)でした。

九時四十分から開講式があり、学生を代表して石井結衣さん(霞ヶ関南小六年)が「今日学んだことを生かしていきたいです」とあい

さつしました。このあと五学科七講座に分かれて、午前と午後、別々の「ものづくり」を楽しみました。

☆デザイン科 **ハンカチのマージン**

☆染料

トレーに液体のりを入れてアクリル絵の具を垂らし、棒で混ぜて好きな模様を描きます。ハンカチの四隅に竹の棒(しんし)を二本、交差させてピンと張り、トレーにつけて模様を染めます。それを水道で洗い、乾かして完



成です。【感想】難しそうでしたが、やったら意外に簡単でした。先生もやさしく教えてくださったので、よかったです。【高校生の先生に聞く】飯田紫さん「みんな、すごくセンスがあつて、私たちが上手じゃないかと感心しました」(土田莉子シニア記者||山田中2年)

【感想】難しいところや、うすくのせることがうまくできてうれしかったです。(奈村晴冬記者||高階小5年)

【感想】銅板に付けた色と、焼いたあとの色がちがっていて、びっくりしました。注意することが二つありました。①焼くオーブンに近よったり、さわったりしないこと、②銅にさわらないこと(手の油

☆化学科1 **リサイクル・エロジ!**

☆化学科2 **マグネットの製作**

材料は発泡スチロール、ペットボトルキャップ、ネオジウム磁石などです。作り方は、穴をあけたペットボトルのキャップに溶剤と発泡スチロールを溶かしたものを穴から注入します。次に磁石を入れてホットプレートで加熱したあと、氷水で冷やして完成です。

【感想】キャップに穴をあけるところや、溶解を上手くするところが難しかったです。化学のことを色々勉強できて楽しかったです。

☆化学科2 **七宝焼**

(増田夢美シニア記者||名細中1年)

材料||ゆうや(ガラスの粉のような物)、銅板、道具||スパチュラ、ピンセット。作り方||①ゆうやの色を決める、②表面にゆうやをのせる(うすく一ミリぐらいあける)、③かんそうさせる、④でんきろで焼く。

【感想】一ミリあけるところや、うすくのせることがうまくできてうれしかったです。(奈村晴冬記者||高階小5年)

【感想】銅板に付けた色と、焼いたあとの色がちがっていて、びっくりしました。注意することが二つありました。①焼くオーブンに近よったり、さわったりしないこと、②銅にさわらないこと(手の油

がつくから)。だから、みんな、さわったり近よったりしませんでした。(秋山花那記者||鶴ヶ島二小5年)

☆化学科3 **藍染のハンカチ作り**

材料はハンカチ二枚と藍染液。最初にハンカチに輪ゴムや割りばしで防染をし、藍染液をかき混ぜて緑色になり、表面にあくができて、膜がはつたら染めができます。次にハンカチを水に浸して軽く絞り、藍染液に二分浸します。そのあとハンカチを取り出して軽くしぼり、広げて空気に触れさせます。ハンカチが青くなれば、ふたたび藍染液に二分浸します。最後にハンカチを取り出して軽くしぼり、防染をはずして広げ、空気に触れさせて水洗いし、乾燥させて出来上がりです。

【感想】模様を染め出すところが難しかったです。きれいな模様のオリジナルなハンカチが上手くできたから、大切に使うつもりです。(中島七虹記者||中央小6年)

☆建築科 **木製風鈴の製作**

木を好きな形や長さに切り、ドリルで穴をあけてヤスリでみがきました。穴に糸を通して木を木にする作業が大変でした。けれど、木ならではの音をかなでることができ、自分だけの木製風鈴が作れたので良かったです。家の玄関やドアにかざりたいと思います。

(石井結衣記者||霞ヶ関南小6年)

☆機械科 **3Dプリンターによるネームプレートの製作**

はじめにパソコンに自分の名前を入力しました。カーソルを動かすのが大変でした。あとはパソコンから送ったデータ(自分の名前)を3Dプリンターがネー



ムプレートをつくってくださったのでとても簡単でした。最新のプリンターはすごいと思います。

☆電気科 **LEDとジャンパ線**

(篠崎仙太郎記者||中央小6年)

初めは、部品をつなぐジャンパー線という導線のようなものをニップで見本に合わせて切っていました。その後、ワイヤーストリッパーでジャンパー線の外装をはがしていき、ミニブレッドボードという台にジャンパー線やスイッチなどの部品をはめていきます。そして、電池とつないで完成です。

【感想】高校生の先生方が一つずついねいに教えてくださり、とても簡単に完成することが出来ました。ていこうを使っただけで、光る速度が変わったのが面白かったです。

【高校生の先生に聞く】3年生 藤原林さん

Q 小学生に教えてみてどうでしたか?

A 最近の子どもたちはみんな頭がよくて、すごいと思いました。

Q 教えるにあたって、たいへんだったことはありますか?

A あきらめないように教えてあげることです。

(十重田妃菜シニア記者||福原中2年)